



高松港の軍港化を許すな！！



緊急の軍港化反対署名は、香川民医連集約は222筆です。

●北原（県連副会長）高松港イージス艦前での訴え

私たち香川民医連は、いのちと健康を守るため日々事業活動と運動を通して奮闘しており、これらは、いずれも平和であってこそ可能であることは言うまでもありません。全日本民医連は発足して70年になりますが、一貫してその綱領には、「一切の戦争政策に反対する」ことを掲げています。

国は何にお金を使うのか。ケアに手厚い国づくりか、戦争する国づくりかが問われています。私は、善通寺の診療所で所長をしていたことがあり、自衛隊の皆さんの診療もしていました。今 能登半島地震の被災地で懸命に復興作業をされていますが、彼らを戦場に送り出しているのかということです。

中村哲さんという医師がいました。戦乱と干ばつに苦しみ、テロ活動の温床となっているアフガニスタンで、アメリカは巨額の軍事支援をして憎しみの連鎖を拡大し、その一方彼は36年間にわたり「武器ではなくいのちの水を送る」ために井戸の掘削や用水路の建設を現地の人と一緒にやり、65万人以上の命を支え現地の方々から絶大な支持をされました。平和な世界をつくるには何が必要か。今日のイージス艦の高松港入港を1つの契機に、軍港化を許さないこととあわせて引き続き平和の取り組みをよりいっそう広げていきましょう。

定例平和杜保宣伝：【市民連合】19日朝7時半/【社保協】25日朝7時半/【憲法C】第2(水)17時半
【革新懇6の日行動】6日12時/【原水協6・9行動】9日12時/【原発なくす会】最終(金)17時半